

令和6年度 学校評価アンケート 集計結果・結果分析

学校運営連絡協議会事務局

1 実施方法

- (1) 生徒 →12月にFormsにて実施
- (2) 保護者 →12月中旬にClassiにて回答用URLを配信(回答期限→1月17日)
- (3) 教員 →12月～1月にFormsにて実施
- (4) 地域用 →12月に、3町会(茂呂・桜川・小茂根3丁目)の回覧板、計155枚にアンケート回答依頼をはさみ込んだ。

2 回収率

- (1) 生徒 421/553名(76%) ← 昨年度74%
- (2) 保護者 142/543名(26%) ← 昨年度24%
- (3) 教員 45/45名(100%) ← 昨年度94%
- (4) 地域 30名

3 集計結果(3者比較も御参照ください)

※ 数値は、各設問への肯定的な回答の数値(「そう思う」と「ややそう思う」を合計した数値)である。
()内の数値は、昨年度の数値である。

- (1) 本校では、習熟度別授業や少人数授業など、生徒一人一人に対応した丁寧な指導を行っている。
教員 97.8(97.1) 生徒 82.6(80.2) 保護者 84.5(87.6)
- (2) 本校の授業では、グループ学習や発表など、生徒が主体的に活動できる場面が用意されている。
教員 86.6(85.8) 生徒 85.0(79.3) 保護者 84.5(80.6)
- (3) 本校の校則は、生徒の人権を尊重しており、生活指導はそれに基づいて全校体制で行われている。
教員 86.7(65.7) 生徒 77.7(70.4) 保護者 75.4(79.8)
- (4) 本校の進路指導は計画的に行われ、進路情報は適切に提供されている。
教員 100(91.4) 生徒 87.8(84.0) 保護者 86.6(86.1)
- (5) 本校では「山高ゼミ」や小論文指導など、総合型選抜に対応した進学指導が十分に行われている。
教員 75.5(74.3) 生徒 83.6(82.0) 保護者 86.6(84.5)
- (6) 本校では、いじめ問題に対して適切な指導が行われている。
教員 91.1(71.4) 生徒 73.7(78.5) 保護者 78.1(78.3)
- (7) 本校では、体罰や暴言をなくすため、積極的に取り組んでいる。
教員 88.9(74.3) 生徒 75.7(76.8) 保護者 79.5(78.3)
- (8) 本校では、教員だけでなく、スクールカウンセラーやユースソーシャルワーカーを活用し、適切な相談活動を行っている。
教員 100(91.4) 生徒 84.8(80.5) 保護者 81.7(77.5)
- (9) 本校では、生徒の健康や安全の確保を適切に行っている。
教員 95.5(91.4) 生徒 82.1(83.7) 保護者 85.2(84.5)
- (10) 体育祭や文化祭、修学旅行など、本校の学校行事は充実している。
教員 95.5(85.7) 生徒 82.2(81.5) 保護者 90.9(93.0)
- (11) 本校では、災害(地震、火災など)発生時の対応について適切な指導を行っている。
教員 97.8(88.6) 生徒 83.9(81.5)

(12) 本校に入学して(させて)良かったと思っている。
生徒 76.0(73.8) 保護者 89.5(89.1)

- (13) 本校職員を含め、国や東京都は、働き方改革に取り組んでいる。
(14) 国や東京都が働き方改革に取り組んでいることを知っている。
教員 57.8(31.5) 保護者 88.7(昨年度設問なし)
(15) 学校説明会やホームページ更新など、本校の広報活動は適切に行われている。
教員 100(97.1)
(16) 大山高校が夏季休業中と都民の日に学校閉庁日を設定していることを知っている。
(17) 学校閉庁日の設定や部活動指導員の活用はライフ・ワーク・バランスの実現に一定の成果がある。
教員 66.6(昨年度設問なし) 保護者 92.3(昨年度設問なし)
(18) ペーパーレス等による各種会議の時間縮減により、教職員の在校時間の縮減に繋がっている。
教員 64.4(昨年度設問なし)

4 生徒自由意見から ※()内の数値は昨年度の数値である。

- (1) 校則・身だしなみ指導について 12名(10名) (内容の改善・指導方法への苦情・公平化、厳格化への要望)
(2) 教科担当教員への指導力、学習指導について(特進クラスの新設)の要望 3名(3名)
(3) 施設への要望5名(5名) (トイレ清掃2、防犯カメラの設置、雨漏りの修繕、自販機の値下げ)
(4) 生徒の授業態度への苦情(授業妨害をする、騒がしい) 4名(0名)

5 結果分析、次年度に向けての取組等

- (1) 昨年度より、肯定的な回答の数値が上昇している設問→水色の部分
昨年度より、肯定的な回答の数値が5ポイント程度減少している設問→黄色の部分
(2) 設問(12)について
保護者の数値が9割近いが、回収率は26%であることから、回答者は比較的、本校の教育活動に対して肯定的な印象をもっていらっしゃる方々であると推測できる。しかし、回収率が76%である生徒の肯定的な回答の割合が76%であり、否定的な回答が24%、4人に1人は入学してよかったと思っていないという数値は、重く受け止めるべきである。
(3) 保護者アンケートの回収率向上のために、Classiによるリマインドを少なくとも2回は実施する予定であったが、1回しか行わなかった。次年度も回収率向上に向けて取り組んでいく。
(4) より詳細な結果分析ができるよう、次年度は、生徒及び保護者アンケートの結果を学年ごとに集計する。
(5) 教員と、生徒・保護者の肯定的な回答に、数値の差が大きい項目
① 設問(8) 相談活動→生徒との差15.2ポイント 保護者との差18.3ポイント
② 設問(6) いじめ →生徒との差17.4ポイント 保護者との差13.0ポイント
③ 設問(1) 学習指導→生徒との差15.2ポイント 保護者との差13.3ポイント
※ 設問(2) 授業中の主体的な活動に関しては、三者間で差がほとんどない。
④ 設問(4) 進路指導→生徒との差12.2ポイント 保護者との差13.4ポイント
※ 設問(5) は教員より、生徒・保護者の方が肯定的な回答の数値が高い。→緑色の部分
⑤ 設問(9) 健康安全→生徒との差13.4ポイント 保護者との差10.3ポイント
⑥ 設問(7) 体罰暴言→生徒との差13.2ポイント 保護者との差9.4ポイント
⑦ 設問(3) 生活指導→生徒との差9.0ポイント 保護者との差11.3ポイント

(6) 設問(13) (14) (16) (17) (18)

保護者には、働き方改革や学校閉庁日の認知が進んでいるが、教員は、まだ負担が多いと感じている方の割合が多い。

令和6年度 学校評価アンケート 生徒・保護者・教員 三者比較

教員

生徒

保護者

1. 本校では、習熟度別授業や少人数授業など、生徒一人一人に対応した丁寧な指導を行っている。

そう思う	60.0 [%]	32.5 [%]	31.7 [%]
ややそう思う	37.8 [%]	50.1 [%]	52.8 [%]
あまりそう思わない	2.2 [%]	14.0 [%]	13.4 [%]
そう思わない	0.0 [%]	3.3 [%]	2.1 [%]

2. 本校の授業では、グループ学習や発表など、生徒が主体的に活動できる場面が用意されている。

そう思う	33.3 [%]	34.4 [%]	21.1 [%]
ややそう思う	53.3 [%]	50.6 [%]	63.4 [%]
あまりそう思わない	11.1 [%]	13.1 [%]	14.1 [%]
そう思わない	2.2 [%]	1.9 [%]	1.4 [%]

3. 本校の校則は、生徒の人権を尊重しており、生活指導はそれに基づいて全校体制で行われている。

そう思う	35.6 [%]	28.5 [%]	26.1 [%]
ややそう思う	51.1 [%]	49.2 [%]	49.3 [%]
あまりそう思わない	11.1 [%]	15.4 [%]	19.0 [%]
そう思わない	2.2 [%]	6.9 [%]	5.6 [%]

4. 本校の進路指導は計画的に行われ、進路情報は適切に提供されている。

そう思う	48.9 [%]	38.2 [%]	30.3 [%]
ややそう思う	51.1 [%]	49.6 [%]	56.3 [%]
あまりそう思わない	0.0 [%]	9.0 [%]	12.0 [%]
そう思わない	0.0 [%]	3.1 [%]	1.4 [%]

5. 本校では「山高ゼミ」や小論文指導など、総合型選抜に対応した進学指導が十分に行われている。

そう思う	33.3 [%]	32.3 [%]	33.1 [%]
ややそう思う	42.2 [%]	51.3 [%]	53.5 [%]
あまりそう思わない	13.3 [%]	12.8 [%]	11.3 [%]
そう思わない	11.1 [%]	3.6 [%]	2.1 [%]

6. 本校では、いじめ問題に対して適切な指導が行われている。

そう思う	48.9 [%]	29.5 [%]	23.2 [%]
ややそう思う	42.2 [%]	44.2 [%]	54.9 [%]
あまりそう思わない	6.7 [%]	19.5 [%]	19.0 [%]
そう思わない	2.2 [%]	6.9 [%]	2.8 [%]

7. 本校では、体罰や暴言をなくすため、積極的に取り組んでいる。

そう思う	48.9 [%]	29.9 [%]	24.6 [%]
ややそう思う	40.0 [%]	45.8 [%]	54.9 [%]
あまりそう思わない	8.9 [%]	18.8 [%]	15.5 [%]
そう思わない	2.2 [%]	5.5 [%]	4.9 [%]

教員

生徒

保護者

8. 本校では、教員だけでなく、スクールカウンセラーやユースソーシャルワーカーを活用し、適切な相談活動を行っている。

そう思う	82.2 [%]	32.5 [%]	27.5 [%]
ややそう思う	17.8 [%]	52.3 [%]	54.2 [%]
あまりそう思わない	0.0 [%]	11.4 [%]	16.9 [%]
そう思わない	0.0 [%]	3.8 [%]	1.4 [%]

9. 本校では、生徒の健康や安全の確保を適切に行っている。

そう思う	64.4 [%]	32.5 [%]	29.6 [%]
ややそう思う	31.1 [%]	49.6 [%]	55.6 [%]
あまりそう思わない	2.2 [%]	13.3 [%]	12.7 [%]
そう思わない	2.2 [%]	4.5 [%]	2.1 [%]

10. 体育祭や文化祭、修学旅行など、本校の学校行事は充実している。

そう思う	51.1 [%]	36.1 [%]	45.1 [%]
ややそう思う	44.4 [%]	46.1 [%]	45.8 [%]
あまりそう思わない	2.2 [%]	11.9 [%]	8.5 [%]
そう思わない	2.2 [%]	5.9 [%]	0.7 [%]

11. 本校では、災害（地震、火災など）発生時の対応について適切な指導を行っている。

そう思う	57.8 [%]	33.3 [%]	
ややそう思う	40.0 [%]	50.6 [%]	
あまりそう思わない	0.0 [%]	12.8 [%]	
そう思わない	2.2 [%]	3.3 [%]	

12. 本校に入学して(させて)良かったと思っている。

そう思う		29.9 [%]	44.4 [%]
ややそう思う		46.1 [%]	45.1 [%]
あまりそう思わない		15.9 [%]	7.7 [%]
そう思わない		8.1 [%]	2.8 [%]

13. 本校職員を含め、国や東京都は、働き方改革に取り組んでいる。

そう思う	26.7 [%]		
ややそう思う	31.1 [%]		
あまりそう思わない	24.4 [%]		
そう思わない	17.8 [%]		

14. 国や東京都が働き方改革に取り組んでいることを知っている。

そう思う			50.7 [%]
ややそう思う			38.0 [%]
あまりそう思わない			8.5 [%]
そう思わない			2.8 [%]

教員

生徒

保護者

15. 学校説明会やホームページ更新など、本校の広報活動は適切に行われている。

そう思う	 55.6 [%]	 [%]	 [%]
ややそう思う	 44.4 [%]	 [%]	 [%]
あまりそう思わない	0.0 [%]	 [%]	 [%]
そう思わない	0.0 [%]	 [%]	 [%]

16. 大山高校が夏季休業中と都民の日に学校閉庁日を設定していることを知っている。

そう思う	 [%]	 [%]	 76.1 [%]
ややそう思う	 [%]	 [%]	 16.2 [%]
あまりそう思わない	 [%]	 [%]	 4.9 [%]
そう思わない	 [%]	 [%]	 2.8 [%]

17. 学校閉庁日の設定や部活動指導員の活用はライフワークバランスの実現に一定の成果がある。

そう思う	 33.3 [%]	 [%]	 [%]
ややそう思う	 33.3 [%]	 [%]	 [%]
あまりそう思わない	 26.7 [%]	 [%]	 [%]
そう思わない	 6.7 [%]	 [%]	 [%]

18. ペーパーレス等による各種会議の時間縮減により、教職員の在校時間の縮減に繋がっている。

そう思う	 33.3 [%]	 [%]	 [%]
ややそう思う	 31.1 [%]	 [%]	 [%]
あまりそう思わない	 33.3 [%]	 [%]	 [%]
そう思わない	 2.2 [%]	 [%]	 [%]